

●Java（JRE）のバージョンの確認方法及び対処方法

①コントロールパネルを開く

【Windows 8.1 の場合】

画面左下にある Windows の「スタート」ボタン上で右クリック

【Windows 10 の場合】

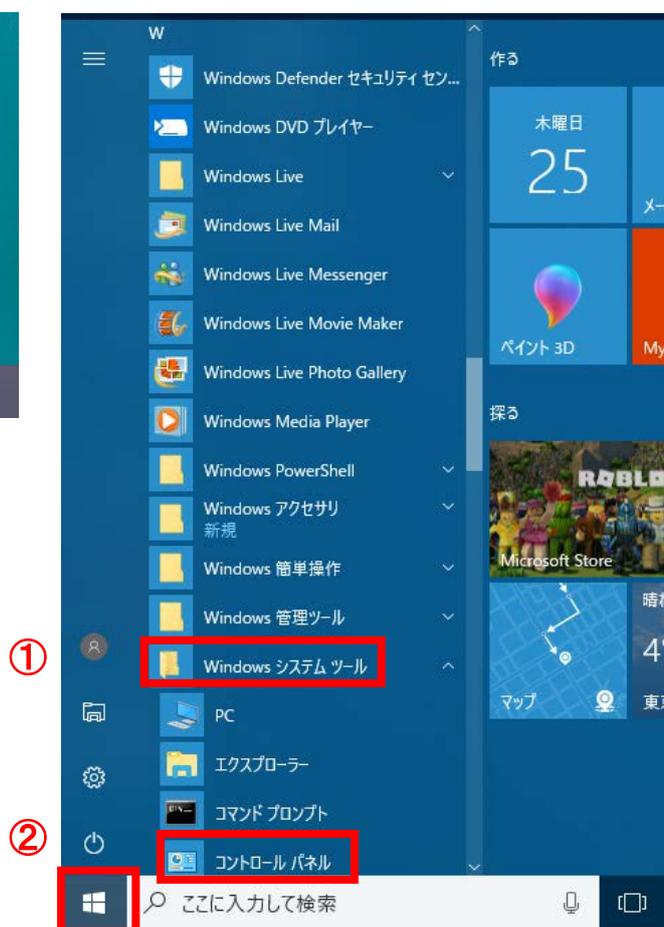
画面左下にある Windows の「スタート」ボタンをクリック → 「W」の「Windows システムツール」をクリック

②「コントロールパネル」をクリックする。

【Windows 8.1 の場合】



【Windows 10 の場合】



③「コントロールパネル」内の、「Java」という名前が入ったアイコン を確認する。

※コントロールパネルの画面右上に「表示方法：カテゴリ」と表示されている場合は、文字部分をクリックし、「小さいアイコン」もしくは「大きいアイコン」のどちらかに切り替えてください。

④バージョンを確認する。

※アイコン  をクリックかダブルクリック → 「Java コントロール・パネル」を開く
→ 「Java」のタブをクリック → 「表示」をクリック → 「製品」欄に記載されています。

★ 動作保障対象外の Java がインストールされている場合や、複数の Java がインストールされている場合は、**ご利用の認証局と静岡県の電子入札システム双方の動作環境に対応している Java に、ご利用の認証局の手順に従って入れ替えを行ってください。**

静岡県の電子入札システムに対応している Java のバージョン等のスペックについては、「はじめてご利用の方へ」→「1. パソコン、ソフトウェア、ネットワークの準備」ページの、「ソフトウェアについて：Java 実行環境」をご参照下さい。

※Java のアンインストール方法や再セットアップ方法については、ご利用の認証局から提供されているセットアップ手順書等をご確認の上、ご不明な点はご利用の認証会社にお問い合わせください。